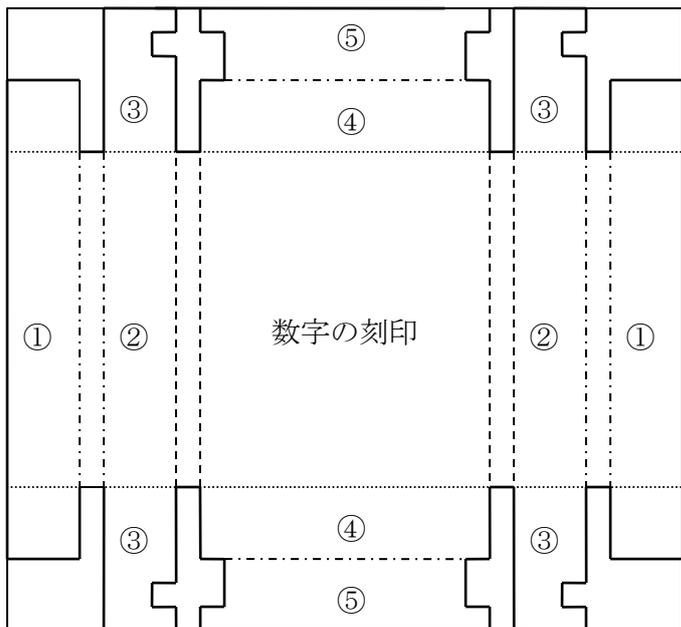
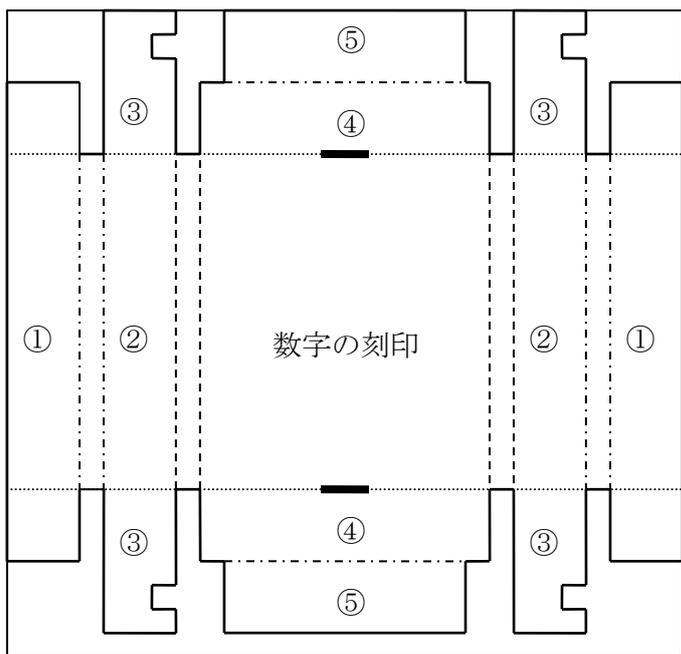


組立式文書



上箱の展開図



下箱の展開図

<特徴>

◆中性紙仕様

PH7.0（兵庫県環境科学センター調べ）の弱アルカリ性の用紙を使用しており通常のダンボール箱に比して酸化による収納品の劣化はありません。

◆組立式

組立前は、上箱、下箱、底板、それぞれ一枚になっており、保管に便利です。組立には接着剤、留め具等がいっさい使われておらず、簡単に組立が出来ます。

◆用途

古文書、その他文化財の保存・収納にも使えます。

<組立方法>

上箱の内側と下箱の内側に数字に刻印が有ります。組立時には刻印が見えるように組立てください。

①を②に折り曲げて付けます。

②を直角に立てながら、③の部分の掛け合わせます。

④⑤で③を包み込むように仕上げて行きます。

上箱には底部に差し込み口はありませんが、⑤部の両側にわずかな耳が有りますので、折り込んだ際にこの部分を側面内側の隙間に差し込んで下さい。

下箱には、底部に差し込み口の穴が開いています。

規格	組立前 上箱 960x1173mm 下箱 1005x1220mm 底板 380x560mm
	組立後 外径 410X610X160mm 内径 390X560X150mm



完成図